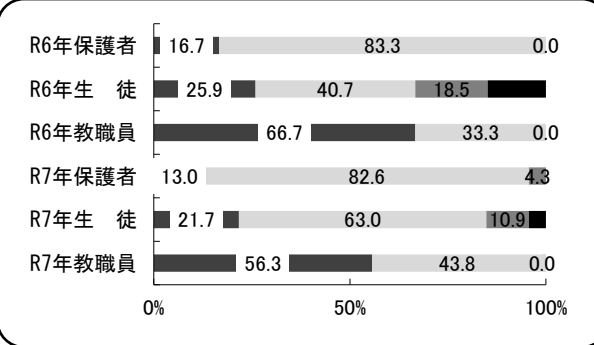
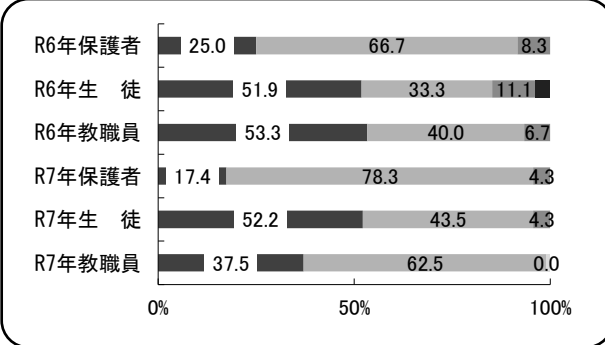


A 十分（強く思う） **B** おおむね十分（やや思う） **C** 不十分 **D** 改善を要する（全く思わない）

①本校の教育目標は教育活動全体の指標として適切であると思いますか。

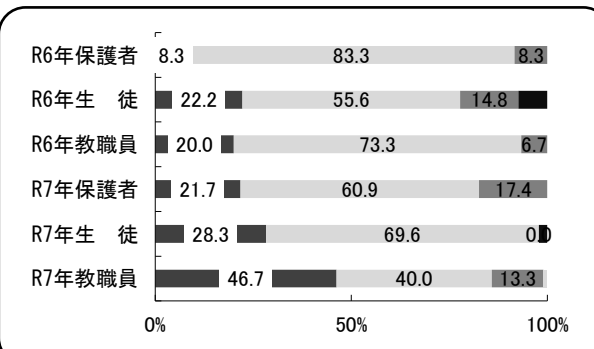


②教育目標・重点目標の実現を目指し、特色ある教育課程が編成されていると思いますか。

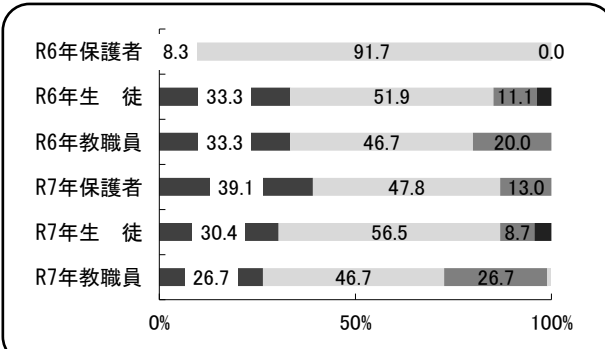


分析考察（改善策等）：教頭
 ①前年に比べ「十分」「おおむね十分」の割合が増えている。今後も、教育活動の充実につとめていきたい。
 ②前年に比べ「十分」「おおむね十分」の割合が増えている。学校農業クラブ活動を中心に、様々な取り組みができていていると感じていると考えられる。次年度以降も各々の取り組みの充実につとめていきたい。

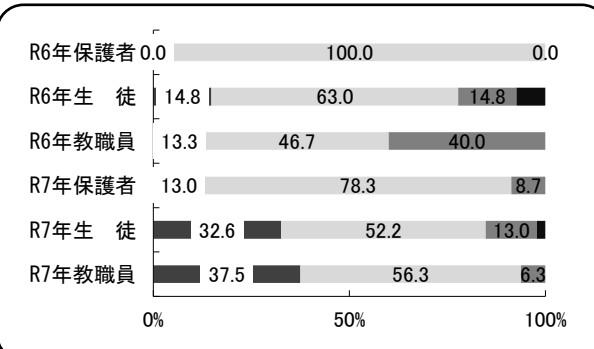
③生徒の実態に即し、基礎・基本の定着を図るために授業改善や指導の工夫に努めていますが、達成されていると思いますか。



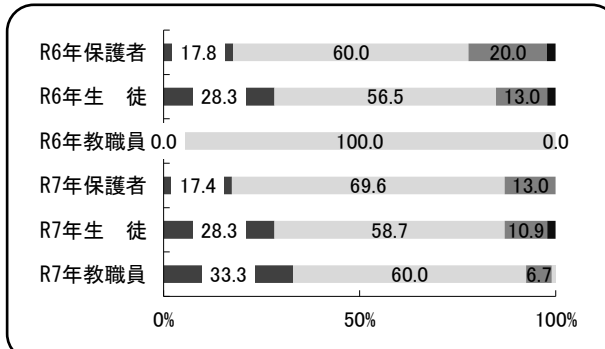
④実験・実習やプロジェクト学習等、専門学習の特徴を通して、学ぶ意欲や課題解決能力を高める指導をしていますか、達成されていると思いますか。



⑤ICTを活用した授業を実践できていると思いますか。



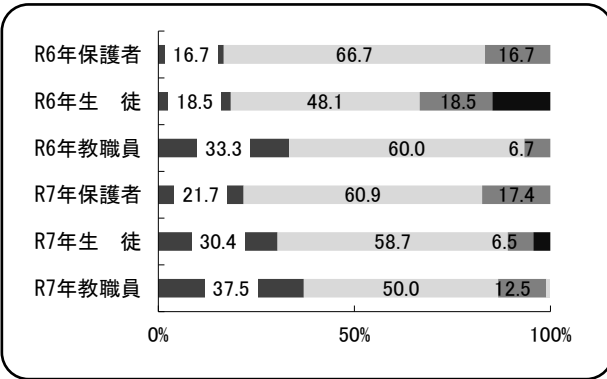
⑥生徒は授業をとおして生活していくために必要な知識や技術が身に付いていると思いますか。



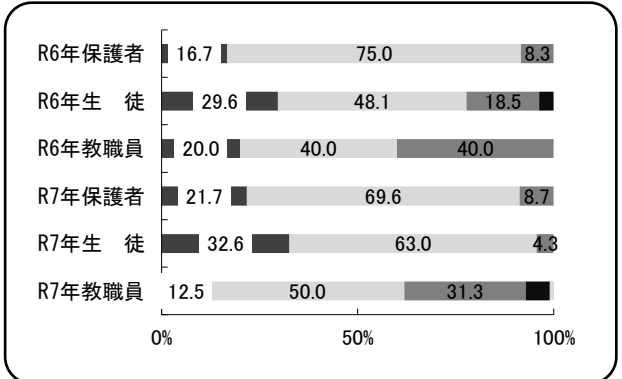
分析考察（改善策等も含む）：教務
 ③前年に比べ、授業での基礎・基本の定着を図るための授業改善は生徒の達成されたの項目の割合が前年度に比べ上がっていることから、次年度は定期考査がなくなり、学習方法も少し変わってくるので満足度を維持できるように努める。
 ④専門学習を通して学ぶ意欲や課題解決能力を高める項目は前年度に比べると不十分が減っているので次年度は十分と答えられるように農業科目の充実や理科、家庭の実験・実習の充実にもつなげていきたい。
 ⑤ICTの活用については昨年度に比べるとおおむね十分から十分の項目が増えていることからICTの活用が進んでいる。特に1学年から端末の利用が特に増えて、教員の活用も増えてきている。
 ⑥生活していくための知識や技術は前年度とほぼ横ばいであるので、センターの指導もあるので次年度はこの満足度をあげるよう努めていきたい。

A 十分（強く思う） **B** おおむね十分（やや思う） **C** 不十分（あまり思わない） **D** 改善を要する（全く思わない）

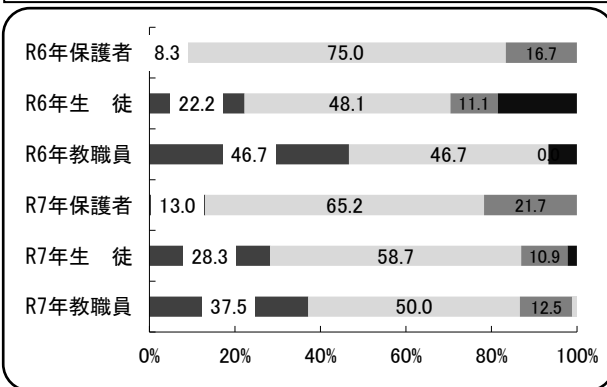
⑦問題行動の未然防止と規範意識を高めるため、生徒の状況を把握して、指導の改善充実に努めていますが、十分行われていると思いますか。



⑧挨拶や身だしなみ・礼儀等、指導の改善充実に努め、モラルやマナーが定着してきていると思いますか。



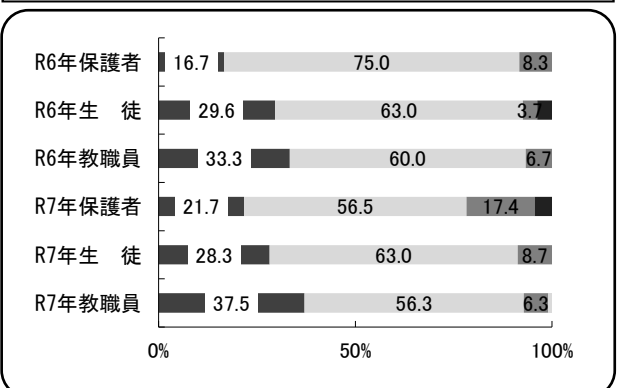
⑨いじめ問題について、未然防止や対応について適切な取組が行われていると思いますか。



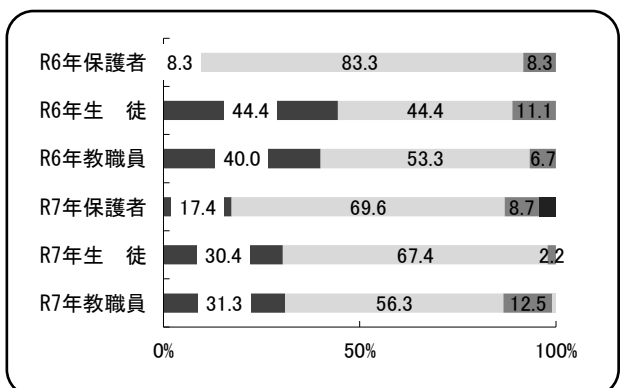
分析考察（改善策等も含む）：生徒指導

- ⑦前年度に比べ、生徒、保護者、教職員の「十分」「おおむね十分」の割合が増えている。引き続き生徒の状況把握と問題行動の未然防止に取り組む、生徒が安心して過ごすことができる学校風土の醸成に努めたい。教職員の教育相談や問題行動に対する指導の経験値を増やすための研修を取り入れたい。
- ⑧前年同様、生徒や保護者は「十分」「おおむね十分」との評価した割合が高いが、教職員は「不十分」の割合が高い傾向にある。生徒に示す指導内容を根拠を明確に具体化し、生徒の納得感を大切にしたい。
- ⑨前年に比べ、「十分」「おおむね十分」の割合について、生徒の割合は増え、教職員の割合は減った。認知件数は2件であり、11月以降の新

⑩生徒の進路実現に向けて、きめ細かな進路指導が行われていると思いますか。



⑪進路選択に向けた相談や、情報・資料の収集と提供が十分に行われていると思いますか。



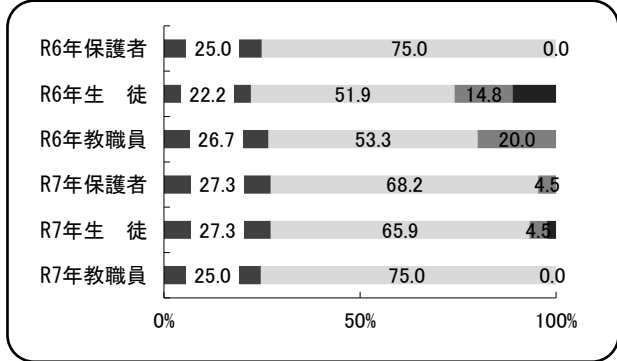
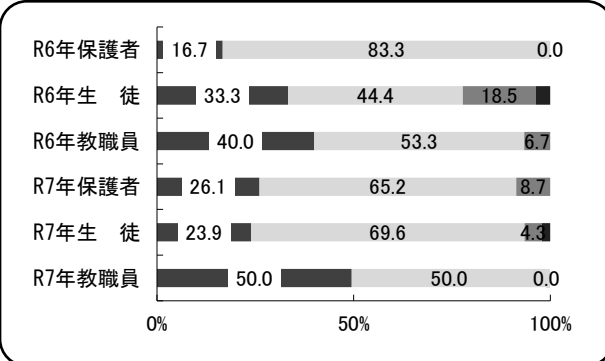
分析考察（改善策等も含む）：進路指導

- ⑩⑪前年に比べ不十分の割合が増加しているが、一方で十分な評価を得た全体割合も増加している。前年度からの改善として、3学年では希望制での三者面談・合同企業説明会やオープンキャンパス参加を促進し実際に参加、校内では進路活動報告会を行い、生徒が充実した進路学習・進路活動を進めるための改善を行った。今後も生徒の実態に合わせた進路指導を行えるよう努める。

A 十分（強く思う） **B** おおむね十分（やや思う） **C** 不十分（あまり思わない） **D** 改善を要する（全く思わない）

⑫健康で安全な生活が送れるように、生徒の健康安全管理の推進に向け学校全体で取り組んでいます、十分に行われていると思いますか。

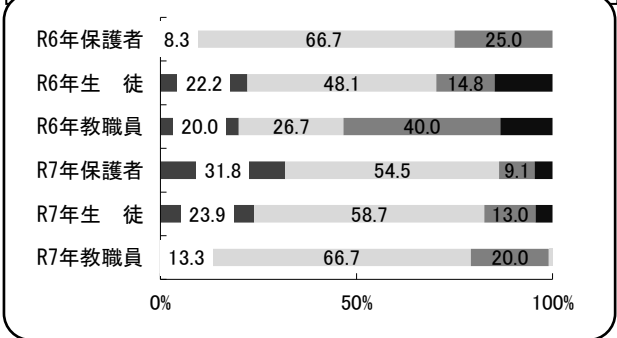
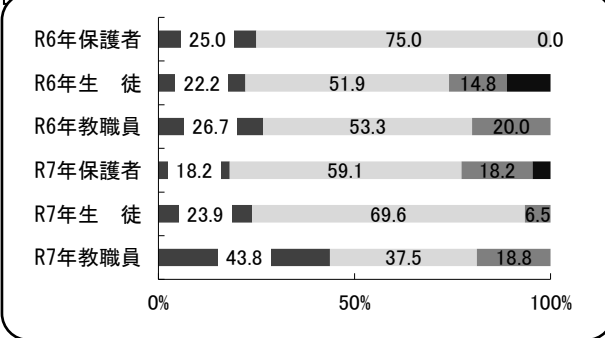
⑬農業クラブ・生徒会活動を通じて、自主・自立の精神を養うと共に、遠農生の自覚や連帯感を育てていると思いますか。



分析考察（改善策等も含む）：保健主事・農生会
 ⑫前年とほぼ同様の傾向であった。今年度は、校内でインフルエンザや新型コロナウイルス感染症が広がることなく、教育活動が展開できていたため、引き続き、日々の指導を徹底することで、健康管理や感染症予防に努めていきたい。
 ⑬前年に比べ、全体的に「十分」の割合が高くなった。全道大会の当番校があったことで、生徒の主体的に取り組む態度の育成につながったと考えられる。引き続き、充実した取り組みが推進できるよう指導していきたい。

⑭生徒の悩みや諸課題について、積極的に対処し、支援できる体制になっていると思いますか。

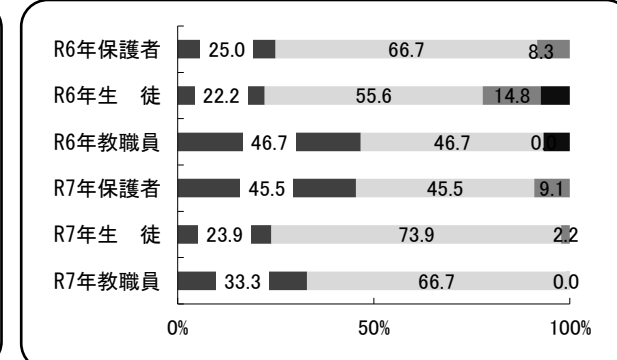
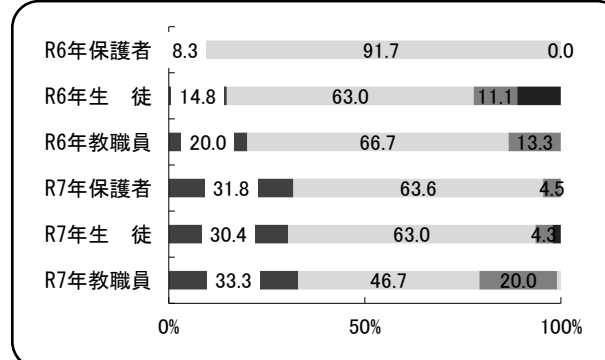
⑮部活動等の課外活動が活性化されてきていると思いますか。



分析考察（改善策等も含む）：生徒指導
 ⑭生徒、教職員の肯定的な数値は増加しているが、保護者の「不十分」「改善を要する」が増加している。保護者との密な情報共有と素早い連絡体制の構築に努める必要がある。
 ⑮前年に比べ、生徒及び保護者の「十分」の割合が高まった。生徒の自発的に取り組む活動が充実し、学校生活の充実につながるよう、今後も取り組んでいきたい。

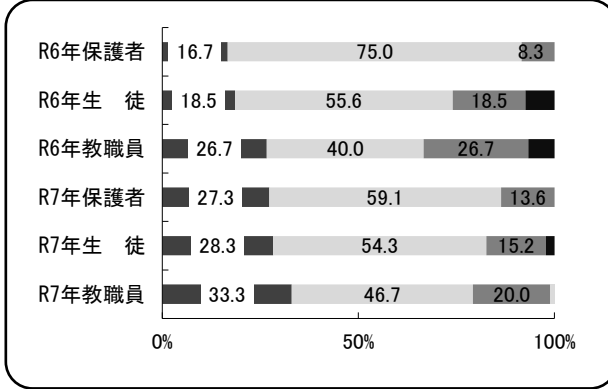
⑯各種資格取得や検定試験の受験を推進していますが、十分に行われていると思いますか。

⑰本校の教育活動について、保護者や地域へ新聞等の報道や学校便り等により情報提供が十分に行われ、理解が深まっていると思いますか。

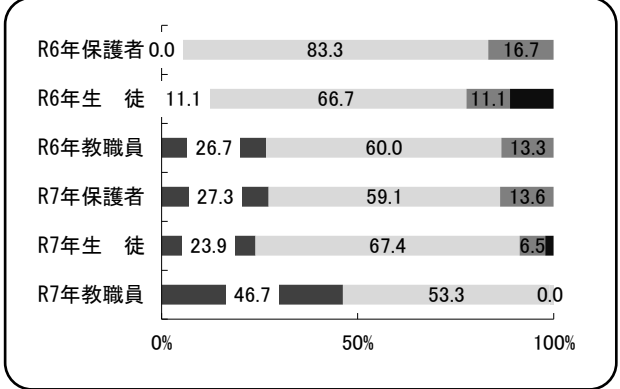


A 十分（強く思う） **B** おおむね十分（やや思う） **C** 不十分（あまり思わない） **D** 改善を要する（全く思わない）

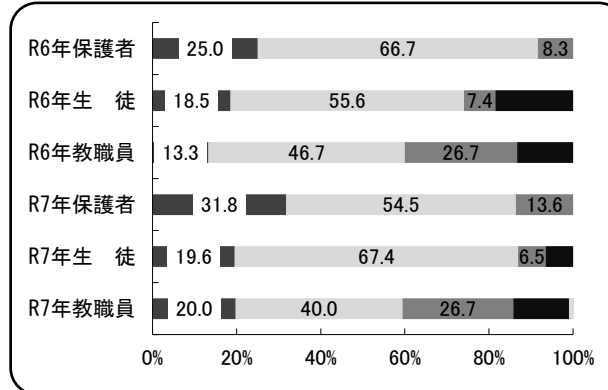
⑱各専門分会や生徒会活動等によるボランティア活動をはじめ、地域社会に貢献する活動が十分に行われていると思いますか。



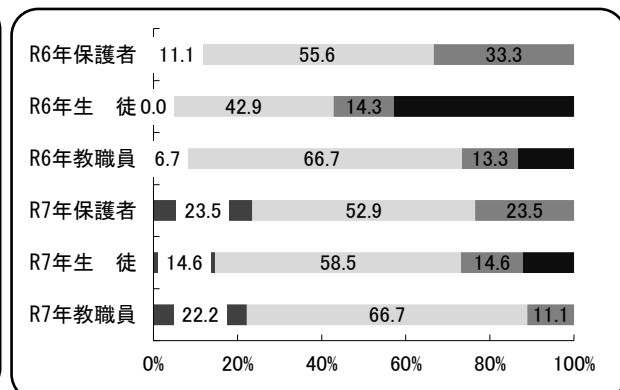
⑲PTA等、各関係機関との連携・協力し、教育活動の充実が図られたと思いますか。



⑳学校の施設・設備、校地の整備等、教育環境は行き届いていると思いますか。



㉑学校や寮（交流センターも含む）の生活環境は充実していると思いますか。



分析考察（改善策等も含む）：教頭

- ⑯前年に比べ、全体的に「十分」の割合が大きくなりました。次年度も、各教科で受験を推進し、知識・技能の向上と達成感が得られるよう指導に努めていきたい。
- ⑰前年に比べて、特に保護者の「十分」の割合が増えた。今年度から新たにXやInstagram、NoteといったSNSの活用を始めたことも要因の一つとなっていると考える。
- ⑱前年より、全体的に「十分」の割合が増えた。今年度は、「山菜まつり」や「冬まつり」への生産物の出品のほか、ボランティア参加など、地域の方々と触れあう機会を増やすことができた。
- ⑲前年と比べ、全体的に「十分」の割合が増加した。学校祭では、PTAの方に大勢参加いただき、活気あるイベントにすることができた。また、農業に関する教育活動においても、地域農家の方のご協力による湛水直播の取組や、留萌振興局と連携した植樹活動の実施など、充実した取り組みを行うことができた。引き続き、関係機関との連携を図り、取り組んでいきたい。
- ⑳評価は、前年度とほぼ変わっていない。限られた予算ではあるが、今後も継続して既存施設の有効利用と保守整備に努めていきたい。
- ㉑生徒の生活環境に対する評価は、生徒、保護者ともに肯定的な回答が増加した。引き続き、施設面での生活環境の改善に取り組むとともに、寮則について、生徒からの要望を検討し、よりよい寮生活が送れるよう取り組んでいきたい。

自由記載（生徒）

- 【3学年】・寮を変えるべき。
- ・入学する人にわたすパンフレット変えましょう。内容をきちんと変えて欲しい。みんな書いてることと全然違うと言ったので、そこはしっかりした方がいいと思います。生徒に指導するぐらいならきちんと変えてください。
- ・パンフレットに嘘を書かない方がいい。

自由記載（保護者）

- 【1学年】・いつも、ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
- 【2学年】・本年もどうぞよろしく願いいたします。いつも遠農の先生方には子ども達の為にご尽力いただいていると感じます。ありがとうございます。
- 【3学年】・進路指導については早急に改善すべきだと思います。進路指導者の不在が多く、個々の進路活動への対応が遅い。部活動の顧問も大切な仕事だと思いますが、これからの人生を決める進路活動に対して個別に向き合う姿勢が感じられません。
- ・男子寮の食事の改善をお願いします。夏にお弁当が腐っていたそうです。

「課題」及び「改善の方策」（教職員評価）

【教育目標】

- ・農業科や探究活動を中心に地域との連携を図り、知識や技術を身につけ課題発見力を身につけるきっかけがあるとより良いと考える。

【学習指導】

- ・基礎基本の定義の明確化
- ・寄宿舎におけるテキスト学習の促進。
- ・課題解決能力について、生徒の能力をのばす工夫が各教科で必要。
- ・基礎的な学習のやり方を身につけさせ、それぞれの学習方略を立てる力を身につけさせたいです。
- ・来年度は総合的な学習の時間の取り組み方を変えることで、さらに課題解決能力の向上が図られる。
- ・教員自身の技術向上が求められる。
- ・ICTの「利用」からICTの「活用」に移行できれば、なおよい。
- ・教科ごとによる。自分が活用していかなければならない。
- ・指導の改善は必ずしも生徒の声を聞くだけではなく、客観的な視点が必要。

【生徒指導】

- ・規範意識とはなにか学校としての共通認識が必要。
- ・寄宿舎等で生徒から個別に情報を吸い上げることも情報収集のひとつだと考える。
- ・生徒の自己有用感を高める環境整備という視点での改善が必要（居場所づくり）。
- ・今年度ははじめ重大事態が発生したため、今後は未然防止に向けた取り組みを一層推し進めていく必要があると思う。
- ・生徒によっては定着していないのでその都度注意が必要。教員自身が身だしなみやモラル、マナーをわかっていない人も見受けられます。教員自身が変わらないと生徒に指導できません。教科指導と同じくらい生徒指導に力を入れた方が良いです。少しずつメリハリのない環境ができつつあり、生徒がこのまま卒業して大人になると思うと心配です。学問の学び直しはできますが、心の教育は今しかできません。
- ・卒業後に不安を感じる生徒が毎年一定数いる。
- ・挨拶はできていると感じるが、着こなしや言葉遣いには不安を感じる。教員全員での声かけが必要だと感じる。
- ・制服は生徒にとってホットな話題だったが、TPOに応じた身だしなみや基本的な挨拶などは根気よく指導していく必要があると思う。
- ・生徒、教師共に挨拶が出来ていないという話を聞きました。私も生徒は挨拶出来る子が少ないと思います。
- ・礼法指導の早期実施

【進路指導】

- ・個人の指導にとどまるのではなく、1つの分掌としての動きをするべき。ただし、本校の体制上、十分な進路指導は不可能に近い。
- ・1、2学年にあまり情報提供できていなかったため、クラッシーなど通して伝えることも必要。
- ・卒業して実際に就職してどうなのか、卒業生に來校してもらいリアルな思いを聞く機会があってもいいと考える。

【健康・特別活動】

- ・そもそも生徒の健康管理は学校の範疇なのか疑問が残る。
- ・個人の相談スキルにとどまる。
- ・生徒の諸課題に対する向き合い方が教員間で確実に共有されるように体制を整えたい。
- ・農ク活動は見直しが必要だと思います。校内意発（実発）に向けて準備はするが、北北海道は直前に慌てて準備している姿を年々見えています。校内→北北海道までの期間、授業などで取り組んでいるとは思われますが、慌てている様子を見ると準備していないと思われます。もう少し、計画的に準備できませんか、見ていて生徒がかわいそうです。上の課題を踏まえて、3年間放課後や休日の時間でトレーニングを重ね全道大会に出場している部活動もあります。農クは授業もあり多くの時間があります。継続して行えば必ず結果として現れ、生徒の学校生活の充実にもつながります。
- ・連帯感を責任に結びつけすぎないような雰囲気があるとよい。（生徒会は大変そうでリターンがないという生徒の認識）
- ・放課後にさしかかる活動に関して、これ以上活性化させる必要はない。
- ・落ちる生徒もいるので勉強会等を行なう事が求められる。
- ・検定における放課後講習会などしても良いのではと思います。不合格者を出さないためにも。

【連携・その他】

- ・理解が深まっているかはともかく、教職員の業務から除外すべき項目である。
- ・総合的な探究の授業において、絡められる部分がある。
- ・授業における生徒への知識、経験の提供というものの以外、無理な連携は必要がない。
- ・施設・設備等について、改善の方策はない。
- ・ICT関連は整備が進んできたと思う。学校が寒い。
- ・寮について、寮生から食事について不満があがっているので、できることは対応してもよいと思う。ルールメイキングは生徒の実態に合わせているが、都度目線合わせが必要だと思う。
- ・食事について不満の声をよく聞く。味はともかく、主菜が冷たいのは改善したい。

【その他】

- ・初任者ばかりなので担任を経験しないで次の学校に行くことが多い、個々の能力は違えど全員が経験できるような仕組みが求められる。
- ・農業高校である以上、農業教育の充実必須です。しかし、生徒を見ていると農業についてしっかり学んでいるの？と疑問に思う時があります。中には教員の授業に不信を抱いている生徒も聞きます。その結果が農業クラブの3大会に反映していると思われます。進路においても、時代の流れとはいえこんなに農業関連の道に進む人が少ないかな？と年々感じます。もっと農業科から、農業の魅力を伝えてください。
- ・引き続き、業務の精選に努めようとする意識が、全教職員の間で必要だと考える。